

わがやのアイドル



りんざき ひゅうが
林崎 彪我くん(2歳)
(栗橋東1)
ヤンチャ盛り☆



みさわ まいなちゃん(2歳)
三澤 まいなちゃん(2歳)
(野久喜)
わがやの歌姫です。

愛の泉

～善意をありがとうございます～

★保健福祉のために

久喜カラオケ一心会さん 金100,000円
イトーヨーカドー久喜店専門店会さん 金64,000円

いきいきサークル 19

久喜長拳教室



まず、「長拳ってなに」と思われる方が多いと思いますが、長拳とはカンフーのことです。カンフー映画にあるような拳を打つ、足を蹴り上げるといった動きをするスポーツです。

長拳を続けている子ども達は、柔軟性がつき、体が丈夫になるといわれています。上達すると、棍や刀などの器械練習も始まり、大人も一緒に楽しく活動しています。随時体験を受け付けていますので、お気軽に見学に来てください。

活動日時 金曜日 19時～21時
活動場所 北小学校体育館
問合せ 田上 ☎22-4470

連載 久喜歴史だより(第24回)

中妻の獅子舞・棒術

市内では特色ある伝統芸能が各地区で行われています。10月20日(日)、中妻の千勝神社で行われる市指定無形民俗文化財「中妻の獅子舞・棒術」もその一つです。この伝統芸能は、江戸時代から千勝神社に伝わるもので、かつては毎年7月25日と10月19日に行われていたが、現在は各日に最も近い日曜日に行われています。五穀豊穰・家内安全を願い、7月は、神社境内だけでなく、中妻地内を獅子舞が巡り、辻々を清める辻固めも行われます。

中妻の獅子舞・棒術の始まりは定かではありませんが、千勝神社近くにかつてあった宝性寺の獅子舞が、寺の火災によって神社へ移されたといわれています。また、史料的には、江戸時代に記された棒術の所作に関する記録を確認することができます。

獅子舞は、大獅子、中獅子、女獅子の獅子三頭と、ひよっとこ面の岡獅子による四人の舞からなります。また、獅子の舞う周囲には「バレン」とよばれる万灯の飾りを持った人が配置され、笛や獅子の太鼓、竹製の楽器「ササラ」の囃子にあわせて「梵天」、「輪くぐり」などの曲目を演じます。獅子舞と併行して、神殿の前では棒術が演じられます。中妻の棒術は新香取流という棒術の流派に属し、太刀

と六尺棒を手にした二人一組が勇壮な渡り合いを披露します。市内に伝わる獅子舞の中でも、獅子舞と同時に棒術が行われるのが特徴です。



写真上：獅子舞、写真下：棒術

中妻の獅子舞・棒術は、昭和52年(1978)に旧鷲宮町の指定文化財となったことを機に、翌年、地元の人々を中心となって保存会が結成されました。先祖から受け継がれた郷土の伝統芸能を守り、次世代へ伝えようと、現在も保存会では獅子舞・棒術の保存と継承活動に取り組んでいます。



問合せ 文化財保護課文化財・歴史資料係 (内線4323)